

昨年は市内の各地域で書道パフォーマンスを行いました



新年の抱負



井上 沙穂さん（2年生）



沼本 真和さん（2年生）

書道では、これまで頑張ってきた臨書をより深めていきたいです。書には、さまざまな字体があり、人によってカクカクした字や柔らかい字など特徴があります。私は、細めで強弱を付けた字体が好きなので、そこを意識しながら、「雁塔聖教序」の臨書に力を入れていきたいです。また、市内の各地域での書道パフォーマンスや作品展に向けて、仲間と一緒に頑張っていきたいと思います。

他にもバスケットボール部のマネージャーもしていますので、選手が活動しやすいよう、サポートにも力を入れていきます。また、来年は受験も控えているので、部活と勉強を両立できるよう何事にも「挑む」一年にしていきます！

表紙へ掲載した作品は、「午年」なので、見てくれた人が、馬のように勢いよく駆け抜けられる気持ちになるよう思いを込めて書きました。また、みんなで力を合わせて一つの作品を作り上げられたことがとても嬉しかったです。

新年の抱負としては、昨年は地域からオファーを受け、各地で書道パフォーマンスをさせていただきました。地域の人に喜んでもらえたことが嬉しかったので、今年も自分たちが書いた字でたくさん的人が楽しみ、元気を出してもらえるような活動を広げていきたいと思います。

仲間たちと力を合わせて活動を広げる高梁高校書道部の様子は右記二次元コードからご覧いただけます。

今後も地域と歩む高校生の活動を紹介していくので、お見逃しなく！

表紙の作品を高梁市役所で展示中です！

今月号の表紙で掲載した高梁高校書道部の作品を高梁市役所1階市民ホールに展示しています。市民の皆さんに新たな年を駆け抜けていただきたいという思いで書道部の皆さんがあなたが作成してくれましたので、ぜひご覧ください。

2月10日（火）までの展示予定です！



地域と歩む高梁高校書道部

新年を迎え、心新たに一年の歩みを思い描くこの時期。

高梁高校書道部は、日々の

鍛錬を重ねるだけでなく、地

域のイベントや行事に積極的

に出向き、書道パフォーマン

スを通じて多くの人に感動と

活力を届けてきました。

大きな紙面に力強く書き上げる一文字一文字には、高校生ならではの感性と、地域への感謝、そして未来への想いが込められています。

学校の枠を越え、書を通して地域とつながり、まちのにぎわいづくりに貢献してきたその姿は、高梁の文化を次世代へつなぐ大切な力でもあります。

今月号では、地域とともに歩み続ける高梁高校書道部の

活動と、その魅力に迫ります。

高梁高校書道部は、現在11

名の部員で週2～3回の練習

を行っています。地域の皆さ

んからも人気があり、昨年は

さまざまな地域からオファー

を受け、書道パフォーマンス

を行いました。また、毎年岡

山県高校生書道展覧会などへ

も作品を出品しています。

山県高校生書道展覧会などへ

も作品を出品しています。

名の部員で週2～3回の練習

を行っています。地域の皆さ

んからも人気があり、昨年は

さまざまな地域からオファー

を受け、書道パフォーマンス

を行いました。また、毎年岡

山県高校生書道展覧会などへ

も作品を出品しています。

名の部員で週2～3回の練習

を行っています。地域の皆さ

んからも人気があり、昨年は

さまざまな地域からオファー